

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	関東森林管理局 下越森林管理署 村上支署	連絡先	0 2 5 4 - 5 3 - 2 1 5 1
所管する業務の概要	国有林野の管理経営		

1. 基本的な心構え・行動			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
接遇マニュアルを参考に、好感の持てる来客や電話対応等に努めている。		来客対応にあたり、笑顔での対応に一部不十分さが見られるので、繰り返し接遇マニュアルの研修が必要。	
-----		-----	
課職員による事業経過、予定等についての打合せを、曜日を決めて定期的に行っている。		業務の優先順位が確認でき、それに沿った業務が実施出来る。	

2. 政策・事業等の企画立案・推進			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
地域住民の関心の高い国有林野内における事業実行については、地域関係者、自然愛好会等に対して事前説明を行っている。このことで、問題点等が早期に解消でき、スムーズに事業着手ができた。		業務の事前説明を行ったことにより、国有林野事業が地域に貢献していることが理解された。	
-----		-----	

3. リスク管理	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
部外者からの苦情や要請については、関係課係において問題を共有して対応する。	地域から、国有林野内の立木の枝が支障となっている旨の苦情があったが、事案が共有されず先送りとなってしまった。今後は必ず課長に報告することで事案が係間で共有され、早期の対応が出来る。
業務上の問題点を係の問題とするのではなく、支署全体の問題点となるよう情報を共有している。	失念等のミスが無くなり、報告等の遅れが減少した。

4. その他の重要な取組	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
支署内で打合せを繰り返し実施し、係の事務分掌にとらわれずチームとして事業に取り組んでいる。	少ない人員でも支署全体で協力することで成果を上げている。
現場での熊やハチの巣の目撃情報については、帰署後全職員及び請負事業体に周知することで安全活動を実践している。	